

# 大学教育研究センター研究部専任教官の研究業績等一覧

(1994年1月1日～1995年12月31日)

## 波田 重熙 教授

### < 編纂書の一部に執筆したもの >

- ・「兵庫県南部地震と活断層」神戸大学<震災研究会>編『阪神大震災研究1 大震災100日の軌跡 — 地震発生、被害、避難、救援、そして復興へ —』神戸新聞総合出版センター、35頁～48頁、1995年
- ・「神戸地域」日本応用地質学会阪神・淡路震災調査委員会編『兵庫県南部地震 — 地質・地盤と災害 —』日本応用地質学会、116頁～159頁(平野昌繁と共著)1995年

### < 紀要・雑誌等論文 >

- ・「四万十帯南帯における特徴的なスラスト構造」構造地質研究会編『構造地質』第40号、145頁～147頁、(宮脇昌弘と共著)1994年
- ・「 Gondwana大陸の分裂とアジア大陸の形成 (IGCP-321: Gondwana dispersion and Asian accretion)」IGCP国内委員会編『日本のIGCP活動報告1993』21頁、1994年
- ・「 Gondwana大陸の分裂とアジア大陸の形成 (IGCP-321: Gondwana dispersion and Asian accretion)」IGCP国内委員会編『日本のIGCP活動報告1994』16頁～17頁、1995年
- ・「神戸市街地西部の断層の活動と変位地形」日本地質学会環境地質研究委員会編『シンポジウム「阪神・淡路大震災と地質環境」論文集』79頁～84頁(平野昌繁と共著)1995年
- ・"Te Akatarawa Formation - an exotic oceanic-continental margin terrane within the Torlesse-Haast Schist transition zone" *New Zealand Journal of Geology and Geophysics*, 38, 349-359, The Royal Society of New Zealand(with Landis, C. A.)1995
- ・「淡路島との比較からみた兵庫県南部地震による神戸地域における断層の活動」日本地質学会環境地質研究委員会編『第5回環境地質学シンポジウム論文集』87頁～92頁(平野昌繁と共著)1995年
- ・"Mid-Permian Fusulinacean territories and accretion and/or collision of terranes in the Asian-Pacific region" *Journal of Geology (Geological Survey of Vietnam)*, No. 5-6, 307-308(with Landis, C. A., Ishii, k. & Aitchison, J.)1995

### < 研究発表 >

- ・"Gondwana dispersion and Asian accretion-Recent achievements of IGCP Project 321" *From Paleasian Ocean to Paleo-Pacific Ocean (An International Joint Symposium of IGCP Projects 283, 321, 359 in Japan)* 22-24( with Ren Jishun, Charvet, J. and Metcalfe, I.) 1994
- ・"Accretion tectonics in Thailand along the Nan-Uttaradit Suture Zone" *1994 AAPG International Conference & Exhibition (Southeast Asian Basin: Oil and Gas for the 21st Century)* Official Program, 41(with Bunopas, S., Thitisawan, V., Salyapongse, S., Pasajawatwong, Y., Yanoiyothin, W., Ishii, k. and Yoshikura, S.)1994

- ・「六甲山地東南部の断層の活動と変位地形」日本地質学会・日本応用地質学会・関西地質業協会編『「阪神大震災」緊急合同報告会資料集』24頁～27頁（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「市街地における活断層の設定」『資料集5』「兵庫県南部地震」日本地質学会特別ポスターセッション（藤田崇・平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「神戸市街地西部の断層の活動と変位地形」『兵庫県南部地震における調査・研究 日本地質学会公開シンポジウム「阪神・淡路大震災と地質環境」』（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「1.17兵庫県南部で何が起こったか」伊丹市立総合教育センター主催教育課題講演会、1995年
- ・「今回の兵庫県南部地震について」兵庫県地学会総会並びに研究会、1995年
- ・「地震と環境」高知県教育センター主催環境教育講座、1995年
- ・「六甲山地の構造特性と兵庫県南部地震による共役断層系の活動」構造地質研究会編『「兵庫県南部地震の地震断層と基盤災害 — 構造地質学からの検討 — 」講演要旨集』28頁～30頁、（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「兵庫県南部地震による六甲山地東南部における断層の活動と変位量」構造地質研究会編『「兵庫県南部地震の地震断層と基盤災害 — 構造地質学からの検討 — 」講演要旨集』31頁～33頁（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「兵庫県南部地震による六甲山地東麓における断層の変位」日本第四紀学会編『日本第四紀学会講演要旨集』100頁～101頁（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「活断層と地震 — 兵庫県南部地震に関して」特定研究「兵庫県南部地震に関する総合研究」研究集会、1995年
- ・“Mid-Permian Fusulinacean territories and accretion and/or collision of terranes in the Asian-Pacific region” *The International Symposium on Geology of Southeast Asia, A Joint Meeting of IGCP 306, 321 & 359, Vietnam*(with Landis, C. A., Ishii, k. & Aitchison, J.)1995
- ・「断層の活動と変位地形」地質環境の変遷と地震動予測に関する研究会「震災の帯の本質に迫る」、京都大学防災研究所、1995年
- ・「活断層と阪神大震災」第13回阪神中学理科教育研究会、1995年
- ・「淡路島との比較からみた兵庫県南部地震による神戸地域における断層の活動」第5回環境地質学シンポジウム、日本地質学会環境地質研究委員会（平野昌繁と共同発表）1995年
- ・「阪神・淡路大震災と断層運動」神戸大学・金沢大学合同セミナー、神戸大学工学部、1995年

<その他の業績>

- ・「『論』 大学人の生活と大学改革」『神戸新聞』1995年11月26日朝刊

**川嶋太津夫 助教授**

<編纂書の一部に執筆したもの>

- ・「習熟度別指導のあり方」安彦忠彦編『個性の探求をめざす学習指導と評価（中学校教育の新しい展開 第2巻）』第一法規出版、179頁～199頁、1995年

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「ディスコース研究のディスコース — ディスコース研究の可能性を求めて — 」日本教育社会学会編『教育社会学研究』第54集、東洋館出版社、61頁～82頁、1994年
- ・「アメリカの大学院における社会学Ph. D. プログラムの特色と問題点」『大学教育研究』第3号、神戸大学大学教育研究センター、34頁～41頁、1995年

米谷 淳 助教授

< 編纂書の一部に執筆したもの >

- ・「職場のリーダーシップ」三隅二不二編『リーダーシップの行動科学』朝倉書店、1頁～53頁、1994年
- ・「対人コミュニケーション」蓮花一己・西川正之編『現代都市の行動学』福村出版、49頁～57頁、1995年
- ・「テレコミュニケーションとマスコミュニケーション」蓮花一己・西川正之編『現代都市の行動学』福村出版、58頁～68頁、1995年

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「表情の分析・合成システムを用いた感性コミュニケーションに関する心理学的研究」『平成5年度文部省科学研究費補助金重点領域「感性情報処理の情報学・心理学的研究（代表 辻三郎）」研究成果報告書』231頁～234頁（山田 寛・千葉浩彦・鈴木直人と共著）、1994年
- ・「リーダーシップ訓練に関する実践的研究Ⅱ」『奈良大学総合研究所所報』第2号、奈良大学総合研究所、83頁～95頁、1994年
- ・「情報処理に関する学生の意識調査」『奈良大学情報処理センター年報』第4号、奈良大学情報処理センター、57頁～66頁、1994年
- ・"Adapting Japanese PM leadership field research for use in Western organizations." *Applied Psychology: An International Review*, Vol. 43, No. 1, 49-74(with Peterson, M. & Herreid, C.)1994
- ・「原子力安全のための人間行動実験室の開発」計測自動制御学会ヒューマンインタフェース部会編『Human Interface News & Report』第9巻、395頁～398頁、1994年
- ・「日米のTVドラマを用いた表情識別実験」『国際文化学研究』第3号、神戸大学国際文化学部、29～54頁、1994年（瀧上凱令と共著）
- ・"Reality and theory of intelligence and its relation to experience." *Applied Psychology: An International Review*, Vol. 44, No. 1, 36-39(with Misumi, J.)1995
- ・「授業改善に関する実践的研究 1. 心理学一般教育におけるメディアの活用」『大学教育研究』第3号、神戸大学大学教育研究センター、43頁～58頁、1995年
- ・「表情の分析・合成システムを用いた感性コミュニケーションに関する心理学的研究」『平成6年度文部省科学研究費補助金重点領域「感性情報処理の情報学・心理学的研究（代表 辻三郎）」研究成果報告書』231頁～234頁（山田寛・千葉浩彦・鈴木直人と共著）、1994年
- ・「グループウェアを支援するヒューマンウェア」電子情報通信学会編『信学技報（HSC95-2）』3頁～8頁、1995年

<研究発表>

- ・「瞳と魅力」日本基礎心理学会第13回大会、1994年
- ・「日米TVドラマを用いた表情識別実験」日本感情心理学第2回大会、1994年
- ・「心理学教育への映画教材の利用」日本映像学会第21回大会、1994年
- ・"An action study on leadership training." The 23rd International Congress of Applied Psychology (Madrid), 1994
- ・「原子力安全のための人間行動実験室の開発」計測自動制御学会研究発表大会 (SICE'94) 1994年
- ・「リーダーシップ訓練に関する実験的研究」日本グループ・ダイナミクス学会第42回大会、1994年
- ・「MASCを用いた表情認識訓練」日本心理学会第58回大会、1994年
- ・「顔と化粧」日本社会心理学会第35回大会、1994年
- ・「FACESCOPEを用いた表情表出訓練」日本感情心理学第3回大会、1995年
- ・「表情の分類実験」日本基礎心理学会第14回大会、1995年
- ・「日米のTVドラマにおける感情表現」日本映像学会第21回大会、1994年
- ・「原子力安全のための人間行動実験室の開発と利用事例」システム制御情報学会ヒューマン・インフォメーション・テクノロジー研究分科会、1995年
- ・「パーソナルスペースに関する実験的研究」日本社会心理学会第36回大会、1995年
- ・「瞳と魅力 2. 女子大生の場合」日本心理学会第59回大会、1995年
- ・「リーダーシップ訓練に関する実践的研究 — 看護婦リーダー研修のデザイン — 」日本グループ・ダイナミクス学会第43回大会、1995年

山内 乾史 助教授

<著書・編著書・共著書・翻訳書>

- ・『現代日本におけるエリート形成と高等教育』（高等教育研究叢書25）広島大学大学教育研究センター（麻生誠と共編著）1994年（全126頁）
- ・『卒業生からみた広島大学の教育 — 1993年卒業生調査から — 』（高等教育研究叢書27）広島大学大学教育研究センター（金子元久・小方直幸と共著）1994年（全188頁）
- ・『文芸エリートの研究 — その社会的構成と高等教育 — 』神戸大学大学院文化科学研究科博士論文、1994年（全180頁）
- ・『文芸エリートの研究 — その社会的構成と高等教育 — 』有精堂、1995年（全210頁）
- ・C. マーシュ著『サーベイ・メソッド（抄） — 社会学的説明への調査の貢献 — 』社会調査研究会（原清治・葉柳和則と共訳、山内が編訳）1995年（全110頁）

<編纂書の一部に執筆したもの>

- ・「問題意識」麻生誠・山内乾史編『現代日本におけるエリート形成と高等教育』（高等教育研究叢書25）広島大学大学教育研究センター、1頁～3頁（麻生誠と共著）1994年

## 事業部・研究部の活動

- ・「男性エリートの社会的構成と意識」麻生誠・山内乾史編『現代日本におけるエリート形成と高等教育』（高等教育研究叢書25）広島大学大学教育研究センター、5頁～23頁、1994年
- ・「職務と大学教育」金子元久・山内乾史・小方直幸『卒業生からみた広島大学の教育 — 1993年卒業生調査から —』（高等教育研究叢書27）広島大学大学教育研究センター、23頁～34頁、1994年
- ・「修士・博士人材の輩出数と大学階層」有本章編『大学院の研究 — 研究大学の構造と機能 —』（高等教育研究叢書28）広島大学大学教育研究センター、23頁～34頁、1994年
- ・「大学生は変わったか」（研空代表者 江原武一）『現代アメリカ中等教育改革の批判的検討』京都大学教育学部、114頁～130頁、1995年
- ・「職務と大学教育」『大卒者の初期キャリア形成 — 「大卒就職研究会」報告 — （調査研究報告書 No. 64）』日本労働研究機構、249頁～263頁、1995年

### < 紀要・雑誌等論文 >

- ・「カレッジ・インパクト研究の批判的検討」『大阪大学教育社会学・教育計画論研究集録』第9号、大阪大学人間科学部教育社会学・教育計画論研究室、15頁～32頁、1994年
- ・「高校卒業後のライフコースとライフスタイル — 高校卒業生調査の分析から —」『大阪大学教育社会学・教育計画論研究集録』第9号、大阪大学人間科学部教育社会学・教育計画論研究室、73頁～231頁（麻生誠・岩井八郎・宮崎和夫と共著）1994年
- ・「現代日本における文芸エリートと高等教育」『大学論集』第23集、広島大学大学教育研究センター、95頁～115頁、1994年
- ・「受験戦争はどうなるか」『高校生活指導』第122号、青木書店、32頁～39頁、1994年
- ・「定時制高等学校の現状に関する一考察」『近代』第77号、神戸大学近代発行会、29頁～56頁、1995年
- ・「エリート教育研究の課題と展望」『大学教育研究』第3号、神戸大学大学教育研究センター、59頁～68頁、1995年
- ・『現代日本におけるエリート形成と高等教育 — 研究資料集 —』（『大学教育研究』別冊第1号、神戸大学大学教育研究センター）（麻生誠・冠野文と共編）1995年（全368頁）

### < 研究発表 >

- ・「現代エリートの実態と意識 — 1992年調査の結果から（その3） —」日本教育社会学会 第46回大会（於椋山女学園大学）（麻生誠と共同発表）1994年
- ・「大衆化状況における大学のセルフ・イメージと経営行動 — リクルート・大学短大理事長調査を中心に —」日本教育社会学会 第47回大会（於立教大学）（濱名篤・藤埴智一・米澤彰純と共同発表）1995年

### < その他の業績 >

- ・「織田作之助著述一覧稿（I） — 昭和三年～昭和一七年 —」『近代』第78号、神戸大学近代発行会、153頁～173頁、1995年

## 大学教育研究センター研究部の研究プロジェクト

平成6年度大学改革推進費「各学部でのシラバス作成のための全学支援システム（データベースシステム）の構築」3842千円

平成6年度大学改革推進費「全学共通授業科目等にかかるシラバスの作成」7685千円

平成6～7年度カリキュラム改革調査研究経費「4年一貫カリキュラムにおける全学共通授業科目の実施状況の調査と教育方法の改善」1387千円（平成6年度）1445千円（平成7年度）

平成6年度神戸大学特定領域横断研究（カーンズ）多淵敏樹（研究代表者）「一般教育改革後の大学教育システムについての調査研究」2000千円

平成6年度神戸大学特定領域横断研究（カーンズ）多淵敏樹（研究代表者）「神戸大学の授業改善に関する調査研究」3000千円

平成7年度大学改革推進費「シラバスの運用・評価・改善に関する調査研究」3655千円

平成7～8年度科学研究費補助金一般研究（B）波田重熙（研究代表者）「学士課程と大学院課程のカリキュラムの接続に関する基礎的研究」2700千円（平成7年度）1200千円（平成8年度）